

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和5年2月2日（木）

### 2 確認箇所

- ・伐採木一時保管エリアG
- ・伐採木一時保管エリアM

### 3 確認項目

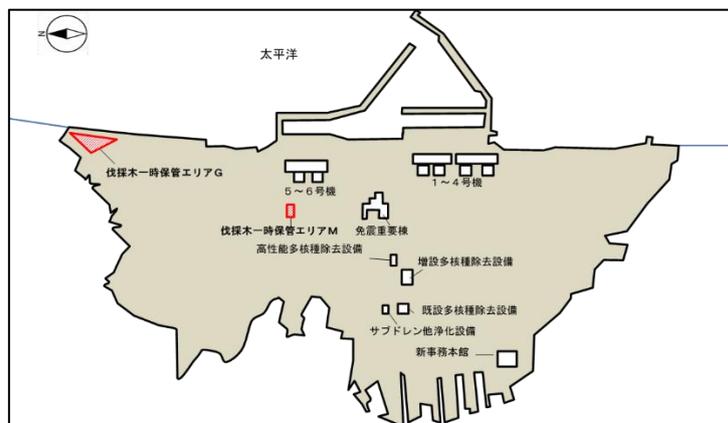
伐採木一時保管エリアにおける伐採木のチップ化処理の状況

### 4 確認結果の概要

東日本大震災後に福島第一原子力発電所構内の敷地造成等により発生した伐採木は、構内の伐採木一時保管エリア（以下「エリア」と言う。）で保管されており、増設雑固体廃棄物焼却設備の設置以降は、焼却処理のため、チップ化処理が進められている。今回は、チップ化処理が行われているエリアG及びMの状況を確認した。（前回確認：エリアG：[令和4年9月8日](#)、エリアM：[令和4年6月8日](#)）（図1）

#### (1) 伐採木一時保管エリアGにおける伐採木のチップ化処理の状況について

- ・エリア内は単管パイプ等で区画されており、伐採木移動用の重機やチップ化用の破砕機等が設置されていた。現場確認時、チップ化の準備のため、エリア内の伐採木が破砕機の近傍に移動されていた。（写真1、2）
- ・チップ化を行うエリアでは、道路と接する側に飛散防止用のネットが張られており、ネット付近にはダストモタ吸引用ホースが3基と散水用のノズル2基が併設されていた。（写真3）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)  
伐採木一時保管エリアGの概観



単管パイプ

(写真2-1)  
エリア内の区画状況の例



積み上げ作業中の  
バックホー

(写真2-2)  
伐採木移動作業の状況

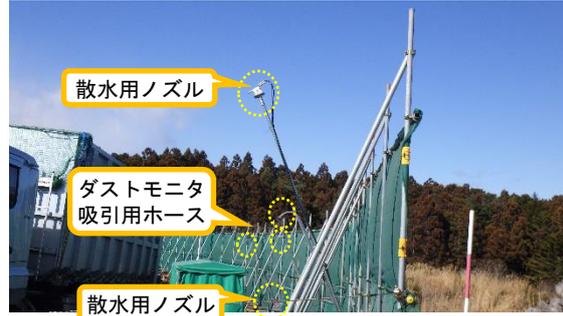


チップ化用の破砕機

(写真2-3)  
エリア内の機械の例



(写真3-1)  
飛散防止ネットの設置準備の状況  
(令和4年9月8日撮影)



(写真3-2)  
飛散防止ネットの設置状況  
(令和5年2月2日撮影)



(写真3-3)  
ダストモニタの設置状況

- (2) 伐採木一時保管エリアMにおける伐採木のチップ化処理の状況について
- ・エリアG同様、単管パイプ等で区画されており、伐採木移動用の重機やチップ化用の破砕機等が設置されていた。現場確認時、エリア内ではチップ化前の伐採木が整理されていた。(写真4、5)
  - ・チップ化を行うエリアでは、道路と接する側に飛散防止用のネットが張られており、ネット付近にはダストモニタ吸引用ホースが3基と散水用の設備が併設されていた。(写真6)



(写真4)  
伐採木一時保管エリアMの概観



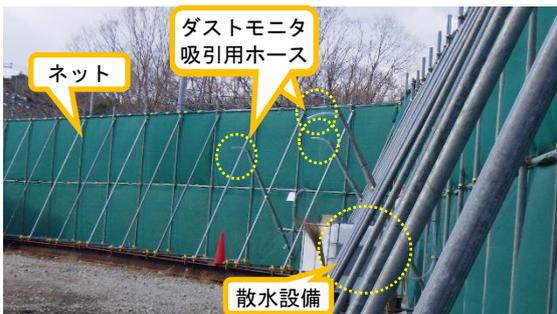
(写真5-1)  
エリア内の区画状況の例



(写真5-2)  
伐採木整理作業の状況



(写真5-3)  
エリア内の機械の例



(写真6)  
飛散防止ネット等の設置状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。